

Bread Cabinet

Concept

「しつけ」に対する再考
親子とのコミュニケーションの中に躰という特殊な要素がある。これは子の意思に社会的モラルを形成させるためのもので、これを子供が好ましい状態で受け入れるよう親は躰の仕方を常に工夫するものである。

ユーザー、プロダクトとの関係
子供が愛着を持って使い続けるような工夫をもってしつけの持つ道徳的理念を自然と身につける、そんなプロダクトを提案

Point

自分で組み立てる

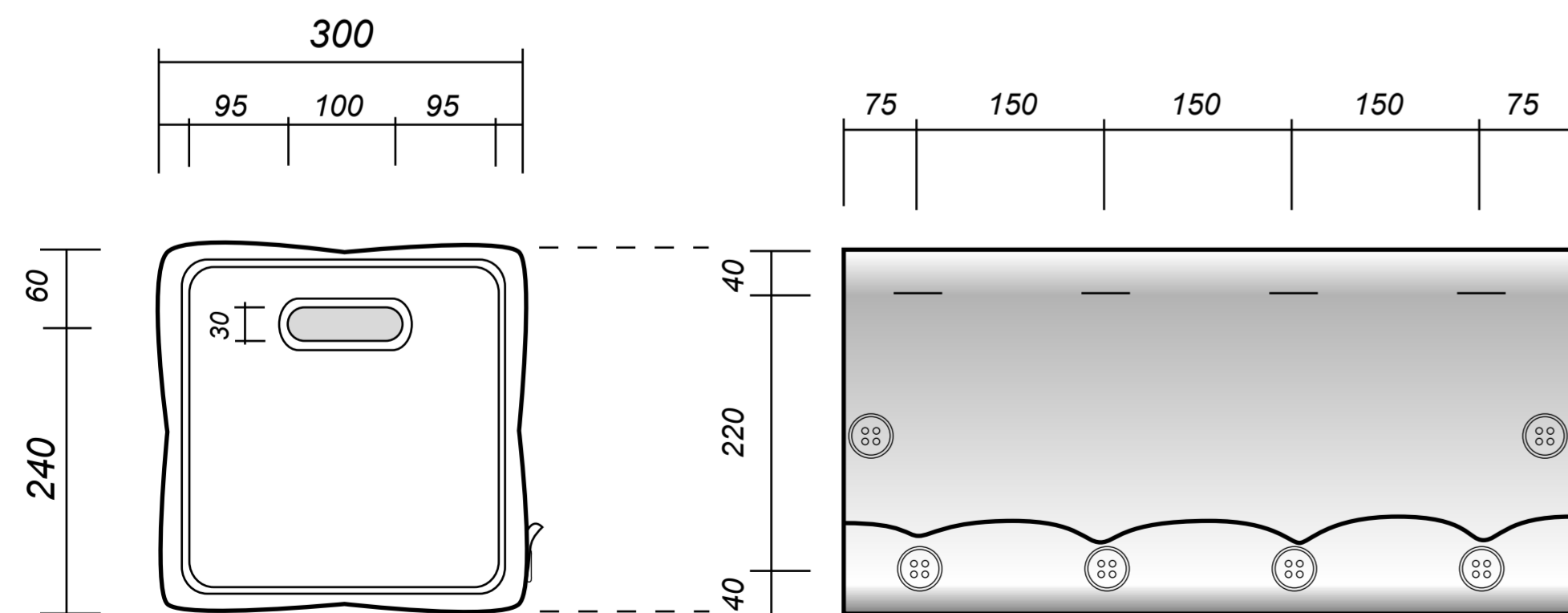
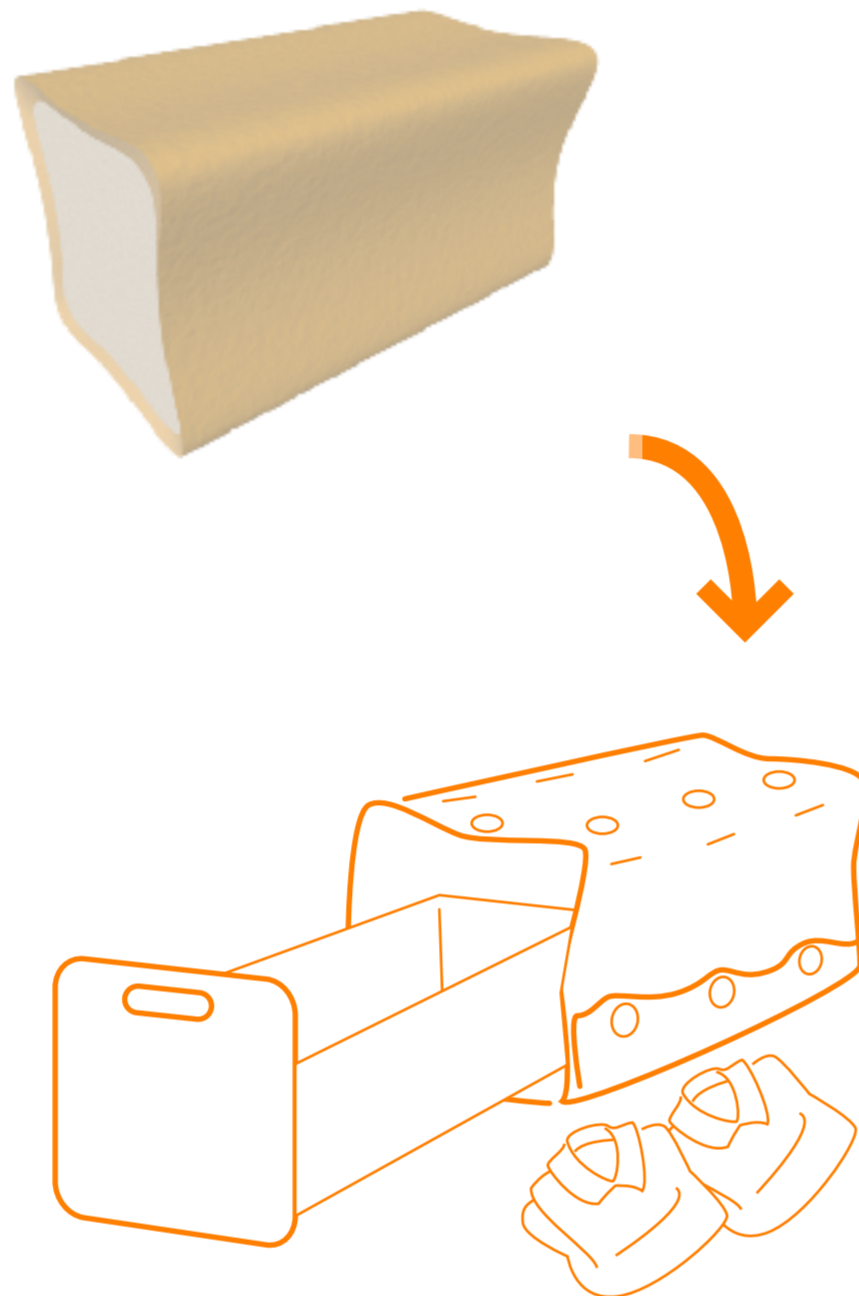
入手時はそれぞれの部品に分かれており、自分で組み立てることでプロダクトとユーザーのより強い関係を確立する

親子で使用する

親子で一緒にモノを収納することを学び、自分の所有物を管理することをしつけとともに覚える

脆さ

あえて強度を抑え壊れやすくすることによりモノを大切にすることの意味を経験する。



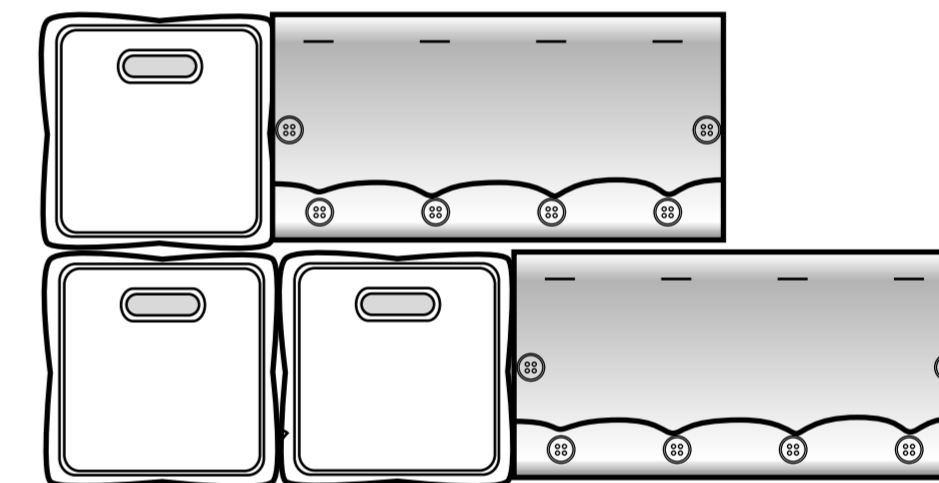
正面図—右側面図 (1/5 単位 mm)

製品概要

- 組み立て式ユニット構造収納 (児童対象)
- 組み立てはボタン留めなので自由に組み立て、解体が可能
- フレキシブルなユニットの組み合わせにより省スペースな設置が可能
- 環境や子供にやさしい省資源素材、リサイクル素材を使用

使用素材

- 包パルボード5mm厚
- フレーム…竹集成材



組立方法

1. 竹のパーツで左図のように本体を組む
2. パルボードを本体の各辺にあるボタンで本体をくるむように留める
3. ボードの余った端をボタン留めしてユニットの完成
4. ボードの側面には四つずつボタンとボタン穴が空けてあり、ユニット同士を連結させることができる
5. 好きなようにユニットを連結させてお子さんのオリジナルのキャビネットを作れます

